

令和3年6月吉日

会員各位

(一社)香川県作業療法士会
会長 松本嘉次郎
学術部長 瀬瀬功
(公 印 略)

令和3年度 第1回学術研修会について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より(一社)香川県作業療法士会の活動につきましては格別のご理解とご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、このたび令和3年度第1回学術研修会を下記の通り開催する運びとなりました。今回、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、オンライン形態での開催とさせていただきます。ご多忙中とは存じますが、多数の研修会へのご参加をお願い致します。

敬具

記

日 時：令和3年7月25日(日) 9:00~12:00

研修形態：オンライン研修会 (Zoomを活用したリアルタイム配信)

テーマ：CI療法における課題指向型練習の難易度調整とトランスファーパッケージの実際

講師：竹林崇 先生 (大阪府立大学 教授 作業療法士)

参加費：香川県作業療法士会会員：500円 非会員：8,000円

他県士会会員、他職種、一般：4,000円

※参加費の入金手数料は各自ご負担お願いします。

定 員：50名 (先着順)

*オンラインでの参加方法、参加費の事前振込については、参加決定後にメールにて連絡させていただきます。申込みメール後、1週間経過しても返信がない場合はお問い合わせください。

以上

<申込み方法>

メールにて受け付けます。右記の QR コードもご利用頂けます。

①～⑤まで記入の上、申込みください。



メールアドレス : kot_gakujutsu@yahoo. co. jp

①題名 「令和3年度 第1回学術研修会申込み」

②所属施設名

③参加者氏名 (他県士会の方は所属県士会名、他職種の方は職種を明記)

④JAOT (日本作業療法士協会) 会員番号

※番号が確認できない場合は非会員扱いとなります。

⑤臨床経験年数

※資料などはご連絡頂いた連絡先へ送付する予定です。上記のメールアドレスから資料など受信可能なアドレスからの申込みをお願い致します。

締め切り：令和3年6月25日(金) 18:00まで(入金期限は7月9日までとなります。)

*参加費入金確認後、当日のIDパスワードなどの情報、講義資料は1週間前に送付します。

<参加可否について>

締め切り後に、ご連絡いただいた連絡先へ参加の可否を返信いたします。

締め切り後の申込みについては返信しかねますのでご了承ください。

<研修会内容、準備物等>

- ・JAOT (日本作業療法士協会) 生涯教育ポイント対象研修会となっております。
- ・会員情報、研修会受講の確認後に、後日、会員ポータルサイトにて付与されます。

《問い合わせ先》

西山脳神経外科病院 リハビリテーション部

作業療法士 鶴窪良樹 川田裕一

Mail : kot_gakujutsu@yahoo. co. jp

〒762-0023 香川県坂出市加茂町 593-1

TEL : 0877-48-3366 FAX : 0877-48-2225

(※メール優先でのお問い合わせをお願い致します。)

第1回学術研修会 講師紹介 竹林崇先生



略歴

- 平成15年 川崎医療福祉大学医療福祉学部 卒業
 - 平成15年 兵庫医科大学病院リハビリテーション部入職
 - 平成23年 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学 入学
 - 平成25年 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学 修了
 - 平成25年 兵庫医科大学医科学先行高次神経制御系リハビリテーション科学入学
 - 平成28年 平成15年 兵庫医科大学病院リハビリテーション部退職
 - 平成28年 吉備国際大学保険福祉学部入職
 - 平成30年 兵庫医科大学医科学先行高次神経制御系リハビリテーション科学修了
 - 平成30年 吉備国際大学保険福祉学部退職
 - 平成30年 大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類 入職
-
- 平成24年 University of Alabama, Birmingham, CI therapy training program 修了
 - 平成24年 JAICA ホーチミン チョーライ病院にて技術支援
 - 平成31年 American Congress of Rehabilitation Medicine にてシンポジスト招聘

近著

- Takebayashi T, et al: Assessment of the efficacy of ReoGo-J robotic training against other rehabilitation therapies for upper-limb hemiplegia after stroke: Protocol for randomized controlled trial. *Front Neurol*9: 730, 2018
- Takebayashi T, et al: Improvement of upper extremity deficit after constraint-induced movement therapy combined with and without preconditioning stimulation using dual-hemisphere transcranial direct current stimulation and peripheral neuromuscular stimulation in chronic stroke patients: A pilot randomized controlled trial. *Front Neurol*8: 568, 2017
- Takebayashi T, et al: Differences in neural pathways are related to the short- or long-term benefits of constraint-induced movement therapy in patients with chronic stroke and hemiparesis: a pilot cohort study. *Top Stroke Rehabil.* 25: 203-208, 2018

著書

- 竹林崇: 上肢運動障害の作業療法 -麻痺手に対する作業運動学と作業治療学の実例-. 文光堂, 2018
- 竹林崇 (編), 道免和久 (監): 行動変容を導く上肢機能回復アプローチ 脳卒中上肢麻痺に対する基本戦略. 医学書院, 2017